

執筆者一覧

(50音順)

氏名	所属・職位	専門分野
天野 ゆかり	本学社会福祉学科・助教	介護福祉学
榎本 信雄	えのもと循環器科・内科・医師	医学
海老名 和子	本学歯科衛生学科・講師	歯科衛生学
木林 身江子	本学社会福祉学科・講師	介護福祉学
木林 美由紀	本学歯科衛生学科・講師	歯科保健学
鈴木 俊文	本学社会福祉学科・助教	介護福祉学
立花 明彦	本学社会福祉学科・准教授	障害者福祉学
田中丸 治宣	本学歯科衛生学科・教授	歯科学
玉置 泰明	静岡県立大学国際関係学部・教授	社会人類学
永谷 実穂	本学看護学科・助教	母性看護学
中山 忠政	本学社会福祉学科・講師	社会福祉学
濱口 晋	本学社会福祉学科・講師	介護福祉学
藤原 愛子	本学歯科衛生学科・教授	歯科衛生学
前野 真由美	本学看護学科・講師	看護学
前野 竜太郎	聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部・助教	理学療法学
三富 道子	本学社会福祉学科・教授	介護福祉学
宮前 典子	本学看護学科・助手	老年・地域看護学
森野 智子	本学歯科衛生学科・講師	老年歯科医学
山本 智美	本学歯科衛生学科・講師	歯科衛生学

業 績 一 覧

各科ごと 50 音順に掲載

(2010 年 1 月～12 月)

一 般 教 育 等

氏 名	著書・論文名等	掲載誌名・発行年月等	備考
内 藤 初 枝	『介護食士教本 2010』	全国調理師協会 第 6 章 p.1-42 2010 年 7 月	単 著
	「栄養管理を必要とする利用者・不要な利用者のいる施設での利用者参加の食事作りと献立の工夫」	『認知症介護』 Vol.11 No.3 p.481-486 2010 年 11 月	単 著
	“The relation between food intake of pregnant women and fetal growth -case study-”	<i>The 10th Hamamatsu-kyungpook Joint Medical Symposium</i> , p.54, School of Medicine, Kyungpook National University 2010.10	共 著
	「低出生体重児の増加と妊娠中の栄養状態の関連についての研究」	『栄養学雑誌』 Vol.68 No.5 p.191 第 57 回日本栄養改善学会学術総会 2010 年 9 月	共 著
	「ダイエット経験のある妊婦と食習慣に関する研究」	『母性衛生雑誌』 Vol.51 No.3 p.117 第 51 回日本母性衛生学会総会 2010 年 11 月	共 著
	「ビンゴ式食事管理システム」の機能検証と妊産婦の食事指導への活用	『2009 US フォーラム』 静岡県立大学学術フォーラム p.36 2010 年 8 月	単 著
野 嶋 秀 子	「アルキル硫酸ナトリウムの水におけるミセル形成に関する熱的研究」	『日本油化学会第 49 回年会講演予稿集』 p.272 2010 年 9 月	共 著
林 恵 嗣	「健康づくり Q & A. 「運動すると暑さや寒さに強くなると聞きましたが、本当ですか。」」	『健康づくり』 Vol.33 No.1 p.25 2010 年 1 月	単 著
	「性差・性周期が暑熱下運動時の換気反応に及ぼす影響」	『日本生理人類学会誌』 Vol.15 No.2 p.45 2010 年 5 月	共 著
	「第 3 章 体温調節システムと呼吸調節 II. ヒトにおける暑熱下運動時の換気調節」	『体温 II - 体温調節システムとその適応 -』 (ナツプ) p.131-140 2010 年 11 月	共 著
	「性差が深部体温上昇に対する換気亢進反応に及ぼす影響」	『体力科学』 Vol.59 No.6 p.693 2010 年 12 月	共 著
原 田 茂 治	「アルキル硫酸ナトリウムの水におけるミセル形成に関する熱的研究」	『日本油化学会第 49 回年会講演予稿集』 p.272 2010 年 9 月	共 著
	「高校の情報科目で学んだ内容のアンケート調査」	『平成 22 年度情報教育研究集会講演論文集』 C3 - 1 2010 年 12 月	共 著

看護学科

氏名	著書・論文名等	掲載誌名・発行年月等	備考
今福恵子	「静岡県における地震災害後のALS患者の実態調査」	『厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 重症難病患者の地域医療体制の構築に関する研究班 平成21年度班会議プログラム・抄録』（研究代表者 糸山泰人） p.13 2010年1月	共著
	「ALS患者の避難所体験について」	『厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 重症難病患者の地域医療体制の構築に関する研究班 平成21年度班会議プログラム・抄録』（研究代表者 糸山泰人） p.14 2010年1月	共著
	『看護系学生のためのやさしい統計学』	共立出版 2010年10月	共著
	「難病患者の災害準備におけるボランティアに対するニーズについて」	『日本公衆衛生雑誌』Vol.57 No.10 特別付録 p.404 2010年10月	共著
影山葉子	「日本人病院職員を対象とする異文化受容能力開発研修」	『医学教育 - 第42回日本医学教育学会大会予稿集 -』 Vol.41 p.153 2010年7月	共著
	「サービス・ラーニングとしての外国人看護師候補者支援」	『医学教育 - 第42回日本医学教育学会大会予稿集 -』 Vol.41 p.153 2010年7月	共著
	「サービス・ラーニングによるインドネシア人看護師候補者支援の試み」	『国際看護研究会第13回学術集会抄録集』 p.21 2010年9月	共著
古賀震	「SFが異常値を呈した症例の臨床解析」	『日本血栓止血学会誌』 Vol.21 No.2 p.196 2010年	共著
	「血栓性血小板減少性紫斑病:TTPの診断と治療の鍵は?! ADAMTS-13と血漿交換療法の有用性」	『日本血栓止血学会誌』 Vol.21 No.2 p.250 2010年	共著
	「Pre-DIC状態における止血径分子マーカーの検討」	『日本血栓止血学会誌』 Vol.21 No.2 p.198 2010年	共著
	「DIC診断基準の現状と新展開 - 分子マーカーをDIC診断基準に生かすために -」	『日本血栓止血学会誌』 Vol.21 No.2 p.124 2010年	共著
	「2種類の可溶性フィブリン(SF)とフィブリンモノマー複合体(FMC)の特徴と意義について」	『第10回TTMフォーラム講演』 p.44 2010年	共著
	“Expertconsensus for the treatment of disseminated intravascular coagulation in Japan”	<i>Thrombosis Research</i> . Vol.125 p.6-11 2010.	共著
	「SFが高値を呈した症例の臨床解析」	『第9回TTMフォーラム記録』 p.135-141 2010年2月	共著

氏名	著書・論文名等	掲載誌名・発行年月等	備考
古賀 震	「凝固・線溶系分子マーカー（SFを中心に）の特性とその有用性 - 血栓症からDIC、臓器不全症まで-」	『日本検査血液学会誌』Vol.11 学術集会号 p.S122 2010年	共著
	「凝固亢進、血栓のマーカーである可溶性フィブリン（SF）とフィブリンモノマー複合体(FMC)の特性と臨床的意義」	『臨床血液』 Vol.51 No.9 p.1059 2010年9月	共著
	「2種類の可溶性フィブリン（SF）とフィブリンモノマー複合体（FMC）の特徴と臨床的意義」	『第10回TTMフォーラム記録』 p.123-130 2010年12月	共著
	「Q17 凝固系分子マーカー」 “Frequency and hemostatic abnormalities in pre-DIC Patients.”	『救急・集中治療』Vol.22 No.11・12 p.1463-1469 2010年 <i>Thrombosis Research.</i> Vol.126 p.74-78 2010.7	単著 共著
高林ふみ代	“Induction effect of coadministration of soybean isoflavones and sodium nitrite on DNA damage in mouse stomach”	<i>Food & Chem Toxicol.</i> Vol.48 p.2585-2591 2010	共著
長澤利枝	「災害看護教育の現状と新カリキュラムへの課題」	『看護教育』Vol.51 No.7 p.588-589 2010年6月	共著
永野ひろ子	「マイクロカウンセリングを導入したコミュニケーションスキルトレーニング科学研究費補助金基盤研究(C)第1報-」	『第30回日本看護科学学会学術集会 講演集』 2010年12月	単著
深江久代	「静岡県における地震災害後のALS患者の実態調査」	『難治性疾患克服研究事業 重症難病患者の地域医療体制の構築に関する研究班 平成21年度 班会議プログラム・抄録』 p.13 2010年1月	共著
	「ALS患者の避難所体験について」	『難治性疾患克服研究事業 重症難病患者の地域医療体制の構築に関する研究班 平成21年度 班会議プログラム・抄録』 p.14 2010年1月	共著
	「難病患者の災害準備におけるボランティアに対するニーズについて」	『日本公衆衛生雑誌』 Vol.57 No.10 p.404 2010年10月	共著
	「市町の母子保健事業に関する住民からのクレーム（苦情）についての研究（第1報）」	『日本公衆衛生雑誌』 Vol.57 No.10 p.502 2010年10月	共著
	「市町の母子保健事業に関する住民からのクレーム（苦情）についての研究（第2報）」	『日本公衆衛生雑誌』 Vol.57 No.10 p.502 2010年10月	共著
	「市町の母子保健事業に関する住民からのクレーム（苦情）についての研究（第3報）」 『保健師国家試験問題 2011年版』	『日本公衆衛生雑誌』 Vol.57 No.10 p.502 2010年10月 医学書院 p.42-59,145-151,179-183 2010年5月	共著 共著

氏名	著書・論文名等	掲載誌名・発行年月等	備考
前野 真由美	「外国人のための無料健康相談と検診会－検診結果報告－」	『外国人のための無料健康相談と検診会－第11回報告集－』p.7-15 2010年3月	共著
	「外国人のための無料健康相談と検診会－検診会受診者アンケート－」	『外国人のための無料健康相談と検診会－第11回報告集－』p.40-42 2010年3月	共著
	「在住外国人の腰痛の現状と就労実態」	『第25回日本国際保健医療学会東日本地方会』p.40 2010年3月	共著
	“The Problem of Medical Care for the Foreign Residents in Clinics at Shizuoka City”	<i>Journal of International Health</i> Vol.25 No.4 p.300 2010.12.	共著
増田 明美	「全国の通信制高等学校における保健室の実態と課題」	『学校保健研究』 Vol.52 No.1 p.52-62 2010年4月	共著
	「通信制高等学校保健室における健康支援に関する研究－常勤の養護教諭が配置されている通信制高等学校保健室の課題と健康支援の実態より－」	『新潟歯学会』 Vol.40 No.1 p.41-51 2010年6月	共著
	“Factors Affecting the Psychosomatic Complaints of Correspondence High School Students”	<i>11th International Congress of Behavioral Medicine</i> Vol.17 (S1) S42 2010.8	共著
	“Predictors of Psychosomatic Complaints for Japanese Students of High School with Correspondence courses”	<i>11th International Congress of Behavioral Medicine</i> Vol.17 (S1) S38 2010.8	共著
	「構成的グループ・エンカウンターの効果の検討－養護教諭養成課程学生を対象として－」	『日本カウンセリング学会第43回大会示説発表発表論文集』p.77 2010年9月	共著

歯科衛生学科

氏名	著書・論文名等	掲載誌名・発行年月等	備考
有泉 祐吾	「本学科推薦入学入学生の入学前学習の現状について」	『全国大学歯科衛生士教育協議会誌』No.4 p.23-29 2010年3月	共著
	「本学歯科衛生学科3年生に対する「災害時歯科保健」教育の効果」	『日本歯科医学教育学会雑誌』Vol.26 No.1 p.63-70 2010年4月	共著
	「歯科衛生士養成教育に関する検討 第1報 埼玉県立の養成機関卒業生の卒業後実態調査と卒前教育について」	『第29回日本歯科医学教育学会総会・学術大会プログラム・抄録集』p.164 2010年7月	共著
	「歯科衛生士養成教育に関する検討 第2報 静岡県立の養成機関卒業生の卒業後実態調査と卒前教育について」	『第29回日本歯科医学教育学会総会・学術大会プログラム・抄録集』p.165 2010年7月	共著

氏名	著書・論文名等	掲載誌名・発行年月等	備考
有泉 祐吾	「歯科衛生士養成教育に関する検討 第3報 埼玉と静岡県立の養成機関卒業生の卒業実態調査の比較について」	『第29回日本歯科医学教育学会総会・学術大会プログラム・抄録集』p.165 2010年7月	共著
海老名和子	「本学科推薦入学入学生の入学前学習の現状について」	『全国歯科衛生士教育協議会誌』No.4 p.23-29 2010年3月	共著
	「学校歯科保健実習教育における小学校実習の取り組み」	『2009年度歯科衛生士専任教員秋期学術研修会報告集』p.121-127 2010年5月	共著
木林美由紀	「本科推薦入学入学生の入学前学習の現状について」	『全国大学歯科衛生士教育協議会誌』No.4 p.23-29 2010年3月	共著
	「学校歯科保健実習教育における小学校実習の取り組み」	『2009年度歯科衛生士専任教員秋期学術研修会報告書』p.121-127 2010年3月	共著
	「日本・韓国の大学生の生活行動および食育行動の比較」	『日本健康教育学会誌』Vol.18 p.46 2010年6月	共著
	「運動種目と咀嚼力および口腔機能との関連性についての研究」	『2009 US フォーラム』p.260 2010年8月	単著
	「自己評価による口腔内清掃状態の比較」	『日本歯科衛生学会雑誌』Vol.5 No.1 p.239 2010年9月	単著
	「児童・生徒・学生における咀嚼力の比較と食行動との関連性」	『日本公衆衛生雑誌』Vol.57 No.10 p.301 2010年10月	単著
	「歯科衛生学科学学生の臨地実習および将来の業務に及ぼす学校歯科保健実習経験の効果」	『第74回全国学校歯科保健研究大会大会要項』p.205 2010年10月	単著
	「みんなが楽しむマネジメント」	『小児歯科臨床』Vol.15 No.4 - Vol.16 No.3 2010年4月-2011年3月	単著
鈴木 温子	「本学科推薦入学入学生の入学前学習の現状について」	『全国大学歯科衛生士教育協議会誌』No.4 別冊 p.23-29 2010年3月	共著
	「介護老人福祉施設における歯科衛生士雇用による経済的影響」	『日本歯科衛生学会雑誌』Vol.4 No.2 p.79-82 2010年2月	共著
	「学校歯科保健実習教育における小学校実習の取り組み」	『歯科衛生士専任教員秋期学術研修会報告集』p.121-127 2010年5月	共著
	「介護老人福祉施設の実態と介護職員の評価」	『新潟歯学会雑誌』Vol.40 No.1 p.29-40 2010年6月	共著
	「介護サービス提供者側に内在するコミュニケーション・リスクの検証と提言」	『2009 US フォーラム』p.258 2010年8月	単著
田中丸治宣	『臨床実習 Hand book : 歯科衛生士教育サブテキスト』	クインテッセンス出版 p.82-83,p.84-85 2010年3月	共著

氏名	著書・論文名等	掲載誌名・発行年月等	備考
田中丸治宣	「歯科衛生士養成大学・短期大学入学者の入学志望動向」	『全国大学歯科衛生士教育協議会会誌』 No.4 p.13-22 2010年3月	共著
	「本学科推薦入学入学生の入学前学習の現状について」	『全国大学歯科衛生士教育協議会会誌』 No.4 p.23-29 2010年3月	共著
中野恵美子	『臨床実習 Hand book : 歯科衛生士教育サブテキスト』	クインテッセンス出版 p.122-124 2010年3月	共著
	「有病者歯科診療支援における歯科衛生士への情報提供に関する研究 第3報 歯科衛生士養成校による情報提供の現状」	『日本歯科衛生学会雑誌』 Vol.4 No.2 p.59-65 2010年2月	単著
	「本学科推薦入学入学生の入学前学習の現状について」	『全国大学歯科衛生士教育協議会会誌』 No.4 p.23-29 2010年3月	共著
	「学校歯科保健実習教育における小学校実習の取り組み」	『2009年度歯科衛生士専任教員秋期学術研修会報告集』 全国歯科衛生士教育協議会 p.121-127 2010年5月	共著
	「有病者歯科診療支援における歯科診療所の歯科衛生士への情報提供に関する研究 - 歯科診療所の歯科医師の意識調査」	『日本歯科衛生学会雑誌』 Vol.5 No.1 p.225 2010年8月	単著
	「HIV 陽性患者への歯科受診実態調査結果における歯科衛生士の役割」	『日本歯科衛生学会雑誌』 Vol.5 No.1 p.138 2010年8月	共著
	「エイズ協力歯科診療所事業に従事する歯科衛生士の意識調査」	『日本歯科衛生学会雑誌』 Vol.5 No.1 p.181 2010年8月	共著
	「HIV 陽性患者への歯科受診実態調査結果からみた歯科衛生士の役割の検討」	『第19回日本口腔感染症学会総会・学術大会プログラム・抄録集』 p.33 2010年11月	共著
中村和美	「本学歯科衛生学科3年生に対する『災害時歯科保健』教育の成果」	『日本歯科医学教育学会雑誌』 Vol.26 No.1 p.63-70 2010年4月	共著
	「学校歯科保健実習教育における小学校実習の取り組み」	『2009年度歯科衛生士専任教員秋期学術研修会報告集』 全国歯科衛生士教育協議会 p.12-127 2010年5月	共著
	「大規模地震被災地における歯科保健支援のあり方に関する検討」	『日本歯科衛生学会雑誌』 Vol. 5 No.1 p.200 2010年8月	共著
藤原愛子	「本学歯科衛生学科3年生に対する『災害時歯科保健』教育の効果」	『日本歯科医学教育学会雑誌』 Vol.26 No.1 p.63-70 2010年4月	共著
	「小学校高学年児童におけるストレス対処能力とソーシャルサポートとの関連」	『日本健康教育学会雑誌』 Vol.18 p.60 2010年6月	共著
	「大規模地震被災地における歯科保健支援のあり方に関する検討」	『日本歯科衛生学会雑誌』 Vol.5 No.1 p.200 2010年8月	共著

氏名	著書・論文名等	掲載誌名・発行年月等	備考
藤原愛子	「小学生の齲蝕予防行動の習慣化をめざした保護者参加型健康教育の効果」	『日本公衆衛生雑誌』 Vol.57 No.10 抄録集 p.430 2010年10月	共著
	「小学校高学年児童におけるストレス対処能力とストレス対処法との関連」	『日本公衆衛生雑誌』 Vol.57 No.10 抄録集 p.274 2010年10月	共著
	「小学生の第一大臼歯齲蝕と2年生時の食生活習慣および歯みがき習慣との関連」	『日本公衆衛生雑誌』 Vol.57 No.11 p.996-1004 2010年11月	共著
森野智子	「施設在住要介護高齢者における口腔機能・状態と認知機能との関連」	『日本歯科衛生学会雑誌』 Vol.4 No.2 p.53-58 2010年2月	共著
	「介護老人福祉施設における歯科衛生士雇用による経済的影響」	『日本歯科衛生学会雑誌』 Vol.4 No.2 p.79-82 2010年2月	共著
	「重度認知症高齢者における口腔原始反射出現と摂食機能を含む身体状況・機能の関連性について－安全な経口摂取のための訓練プログラムの開発 第1報－」	『日本歯科衛生学会雑誌』 Vol.5 No.1 p.32-37 2010年8月	単著
	「施設在住要介護高齢者の意欲（Vitality Index）に関する縦断研究」	『老年歯科医学』 Vol.25 No.2 p.115-121 2010年9月	共著
	「認知症高齢者の生活機能維持と介護負担軽減のための口腔ケア実施と効果の報告」	『第10回 静岡県社会福祉研究会抄録集』 p.18-20 2010年	共著
	「要介護高齢者における舌下部と軟口蓋粘膜部の細菌叢との関係」	『日本細菌学雑誌』 Vol.65 No.1 p.206 2010年	共著
	「歯科衛生士のケアによる高齢者口腔衛生環境の改善の有効性について」	『平成22年度 静岡県工業技術研究所研究発表会要旨集』 A-17 2010年4月	共著
	「リアルタイム PCR による高齢者の口腔細菌叢の解析」	『平成22年度静岡県工業技術研究所研究発表会要旨集』 A-18 2010年4月	共著
	「現在歯を有する要介護高齢者の嚥下機能は舌下部細菌数と関連する」	『老年歯科医学』 Vol.25 No.2 p.185-186 2010年9月	共著
	「ケア必要度指数は舌下部細菌数と関連する」	『老年歯科医学』 Vol.25 No.2 p.186 2010年9月	共著
	「短期の専門的口腔ケアは口腔衛生環境改善に寄与する」	『日本歯科衛生学会雑誌』 Vol.5 No.1 p.169 2010年8月	共著
「認知症高齢者の生活機能維持と介護負担軽減のための口腔ケアの実施と効果の報告」	『日本歯科衛生学会雑誌』 Vol.5 No.1 p.167 2010年8月	共著	
「短期の専門的口腔ケアの口腔衛生環境への効果－ランダム化比較試験－」	『口腔衛生学会雑誌』 Vol.60 (4) p.464 2010年10月	共著	

氏名	著書・論文名等	掲載誌名・発行年月等	備考
森野 智子	「短期の専門的口腔ケアが軟口蓋粘膜部細菌叢に及ぼす影響」	『口腔衛生学会雑誌』 Vol.60 No.4 p.463 2010年10月	共著
	“Effect of Professional Oral Health Care on Elderly: Randomized Trial”	<i>Program and Abstracts of papers 58th Annual Meeting</i> p.91 2010.11 (JADR)	共著
山本 智美	「学校歯科保健実習教育における小学校実習の取り組み」	『2009年度歯科衛生士専任教員秋期学術研修会報告集』 p.121-127 2010年5月	共著
	「臨地実習における針刺し切創等事故防止に向けた危険予知トレーニングの取り組み」	『日本歯科衛生学会雑誌』 Vol.5 No.1 p.231 2010年9月	単著

社会福祉学科

氏名	著書・論文名等	掲載誌名・発行年月等	備考
天野 ゆかり	「平成22年度経済連携協定に基づくフィリピン・インドネシア人看護師・介護福祉士候補者受け入れ説明会参加報告」	『静岡大学大学院人文社会科学研究所臨床人間科学専攻 文部科学省組織的な大学院教育改革プログラム「対人援助職の倫理的・法的対応力の育成～多文化共生社会における臨床実践力と実証的研究能力の向上～」平成21年度活動報告書』 p.109-116 2010年3月	単著
	「外国人介護福祉士受け入れの現場から見えてくるもの－介護老人保健施設「サンビューみしま」を訪問して	同上 p.117-127 2010年3月	単著
	「外国人介護職員受入れに対する地方自治体の取り組み－EPAにおける介護福祉士候補者の教育支援を中心に－」	『第18回日本介護福祉学会大会発表要旨集』 p.165 2010年9月	単著
漁田 俊子	「心の発達とその問題：乳幼児・児童の心理と援助技術」	『静岡市緊急サポートセンター（仕事と子育ての両立支援、病児・病後児シッター派遣）会員の手引き』 p.16-18 2010年4月	単著
	「自由再生における匂い文脈依存効果を規定する要因」	『日本認知心理学会第8回大会発表論文集』 p.68 2010年5月	共著
	「偶発学習された単語の再認弁別におけるフォントの文脈依存効果」	『日本認知心理学会第8回大会発表論文集』 p.69 2010年5月	共著
	「意図学習された単語の再認におけるBGM文脈依存効果」	『日本認知心理学会第8回大会発表論文集』 p.71 2010年5月	共著
	「自由再生における文脈依存効果におよぼす背景色の変化様式の影響」	『日本心理学会第74回大会発表論文集』 p.803 2010年9月	共著
	「学習文脈の手がかり負荷が最終自由再生における新近性効果におよぼす影響」	『日本心理学会第74回大会発表論文集』 p.804 2010年9月	共著

氏名	著書・論文名等	掲載誌名・発行年月等	備考
漁田 俊子	“Context-dependent effects of background colour in free recall with spatially grouped words”	<i>Memory</i> Vol.18 No.7 p.743-753 2010.10	共著
	“Effects of simple- and complex-place contexts in the multiple-context paradigm”	<i>Quarterly Journal of Experimental Psychology</i> Vol.63 No.12 p.2399-2412 2010.12	共著
今泉 利	『保育の理論と実践』	学術図書出版 p.213-227 2010年4月	共著
	『新・保育内容シリーズ「健康」』	一藝社 p.193-207 2010年5月	共著
江原 勝幸	「多層的ネットワークによる災害時要援護者支援を目的とする災害福祉活動に関する研究」	『平成21年度研究報告書』 p.1-23 2010年3月	単著
	「静岡市障害者歯科保健推進事業外部評価試行事業<訪問調査編>」	『平成21年度静岡市障害者歯科保健推進事業外部評価試行事業報告書』 静岡県立大学短期大学部 p.1-55 2010年3月	単著
	『体系的なHPS養成教育プログラムの開発』	静岡県立大学短期大学部 p.1-55 2010年6月	共著
	『離退職保育・看護資格保有者のキャリアアップのためのHPS養成教育事業』	静岡県立大学短期大学部 p.1-92 2010年5月	共著
	「障害者歯科保健センター受診患者家族の比較検討－歯科医療への不安や生活の心配事について－」	『日本歯科衛生学会』 Vol.5 No.1 p.121 2010年8月	共著
	「障害者歯科保健センターと一般歯科医院の障害者歯科診療受診者の比較検討－受診状況と医療・保健に対する意識の違い－」	『日本歯科衛生学会』 Vol.5 No.1 p.161 2010年8月	共著
	「某市に勤務する歯科衛生士の障害者歯科に関する意識調査」	『日本歯科衛生学会』 Vol.5 No.1 p.162 2010年8月	共著
	「避難生活における要介護者支援」	『静岡県防災士養成講座テキスト』 p.243-248 2010年9月	単著
	「HDビデオ会議システムとSkypeを活用した遠隔講義環境の構築」	『情報処理学会研究報告』 Vol.2010-CE-106 No.8 p.1-6 2010年10月	共著
奥田 都子	『福祉のための家政学』	建帛社 2010年4月	共著
	「福祉専門職の養成における『生活科学』『生活技術』教育の必要性－キャリア教育の観点から－」	『第18回日本介護福祉学会大会発表要旨集』 p.74 2010年9月	共著
	「『生活支援のための調理実習』の確立に向けて」	『第18回日本介護福祉学会大会発表要旨集』 p.95 2010年9月	共著

氏名	著書・論文名等	掲載誌名・発行年月等	備考
木林身江子	「介護施設におけるポジショニング実践に求められる課題」	『第18回日本介護福祉学会大会発表要旨集』 p.100 2010年9月	共著
佐々木 隆志	「第21回 イギリスにおける相談援助専門職」 「第13章 世界の福祉 第3節 イギリスの福祉」 「科研費申請の促進活動と終末ケア研究の発展」	『相談援助の基盤と専門職』 p.190-199 久美 2010年4月 『社会福祉原論』 p.231-234 久美 2010年10月 『2009US フォーラム』（静岡県立大学） 2010年8月（平成22年度科学研究費補助金「基盤研究（C）」（課題番号：19530549）」	共著 共著 単著
鈴木 俊文	「介護老人福祉施設において介護職員が実践する認知症ケアの実践過程と現象に関する研究－尊厳を支えるケア・損なうケアの分岐点－」 「現場の分析力を高める質的調査－質的研究の可能性－」 「震災直後の高齢者施設における介護内容に関する検討－能登半島地震被災施設へのインタビュー調査を通して－」 「介護職員が認知症高齢者とのコミュニケーションにおいて経験している不確かな感覚－現象学的記述を用いた意味解釈の試み」	『日本社会福祉学会中部部会研究例会』 2010年4月 『第6回日本福祉大学夏季大学院公開ゼミナール 受講のてびき』 p.36-47 2010年7月 『第17回日本介護福祉教育学会発表要旨集』 p.144-145 2010年8月 『日本認知症ケア学会認知症ケア事例ジャーナル』 Vol.3 No.3 p.225-231 2010年12月	単著 単著 共著 単著
立花 明彦	「ハーモニカは人生の道標－近藤宏一が追い求めた“青い鳥”」 「著作権法改正と障害者サービスの展望」 「震災直後の高齢者施設における介護内容に関する検討－能登半島地震被災施設へのインタビュー調査を通して－」 「静岡県における視覚障害者の情報入手環境とそのニーズに関する考察」 「ネットワーク化環境における視覚障害者への図書館サービスに関する課題とその考察」 『点字とあゆんだ70年－日本点字図書館点訳奉仕活動の記録』	『視覚障害－その研究と情報』 No.260 視覚障害者支援総合センター p.17-27 2010年1月 『日本図書館研究会第51回研究大会予稿集』 p.40-44 2010年2月 『第17回日本介護福祉教育学会発表要旨集』 p.144-145 2010年8月 『日本特殊教育学会第48回大会発表論文集』 p.132 2010年9月 『第58回日本図書館情報学会研究大会発表要綱』 p.17-20 2010年10月 日本点字図書館 p.2-6 2010年11月	単著 共著 共著 単著 単著 共著
中澤 秀一	「深刻な雇用情勢と政府の雇用対策」	『労働総研クォーター』（労働運動総合研究所） No.78 p.35-39 2010年4月	単著

氏名	著書・論文名等	掲載誌名・発行年月等	備考
中澤 秀一	「現代社会の労働市場と労働法規」	『就労支援 (MINERVA 社会福祉士養成テキストブック 16)』(ミネルヴァ書房) p.33-59 2010年5月	単著
	「社会保障政策」	『日本労働年鑑』(旬報社) 第80集 p.386-396 2010年6月	単著
	「なぜ改革が必要なのか」	『しずおかの国保』(静岡県国民健康保険団体連合会) No.356 p.6-7 2010年7月	単著
	「一静岡県最低生計費試算調査結果—若年単身世帯(25歳男性)の結果」	『所報』(静岡県労働研究所) No.19 p.2-23 2010年9月	単著
	「改革の内容について」	『しずおかの国保』(静岡県国民健康保険団体連合会) No.358 p.6-7 2010年11月	単著
	「若者は労働組合に何を期待するか—大学生の意識調査から」	『経済』(新日本出版社) No.183 p.68-78 2010年12月	共著
中山 忠政	「今後の発達障害施策の展望—発達障害者支援法施行から4年を迎えて—」	『発達障害研究』Vol.32 No.1 p.87-97 2010年2月	単著
	「『当事者性』と発達障害」	『障害科学学会第5回大会発表論文集』p.17 2010年3月	単著
	「『障がい者制度改革』と発達障害—『障がい者制度改革推進会議』における議論を中心に—」	『日本発達障害学会第45回研究大会発表論文集』p.174-175 2010年9月	単著
松平 千佳	『ホスピタル・プレイ入門—Hospital Play Specialist という仕事』	建帛社 2010年4月	共著
	『平成21年度社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム委託事業成果報告書「離退職保育・看護資格保持者のキャリアアップのためのHPS養成教育事業」』	静岡県立大学短期大学部 2010年5月	共著
	「文部科学省 大学教育・学生支援推進事業【テーマA】大学教育推進プログラム「体系的なHPS養成教育プログラムの開発」平成21年度成果報告書」	静岡県立大学短期大学部 2010年6月	共著
	「日本におけるHospital PlayとHospital Play Specialistの必要性」	『こども環境学研究』Vol.6 No.2 2010年8月	単著
宮脇 長谷子	『音楽表現』(新・保育シリーズ5)	一藝社 p.59-70, p.107-122, p.242-246 2010年4月	共著
	マズルカ 25番、ノクターン(遺作)嬰ハ短調、ワルツ(遺作)イ短調、小犬のワルツ/シヨパン作曲 ヴァイオリンソナタ「春」/ベートーヴェン作曲 「詩人の恋」/シューマン作曲 他9曲	宮脇長谷子研究室主催、静岡県立大学短期大学部後援「宮脇長谷子のわがままコンサート/名曲の花束」12月1日(於)静岡音楽館AOIホール	ピアノ独奏 4曲 ピアノ伴奏 11曲

平成 22 年度：外部資金採択一覧

■研究機関採択

事業名	大学教育・学生支援推進事業【テーマ A】 大学教育推進プログラム
プログラム名称	体系的な HPS 養成教育プログラムの開発
担当者	松平千佳、江原勝幸、立花明彦、吉田直樹
事業期間	平成 21 年度－平成 23 年度
委託費	平成 22 年度 13,000,000

■科学研究費補助金等

<新規>

種目	研究者区分	所属・職名	氏名	研究課題	配分額
若手研究 (B)	研究代表者	一般教育等・講師	林 恵嗣	暑熱下運動時に特有な換気亢進反応のメカニズムの解明	1,430,000
基盤研究 (C)	研究代表者	看護学科・講師	今福恵子	小地域における難病患者災害支援マニュアルの開発	400,000
基盤研究 (C)	研究代表者	社会福祉学科・教授	漁田俊子	自由再生において単純および複合環境情報が引き起こす文脈依存効果の実証的比較研究	1,100,000

<継続>

種目	研究者区分	所属・職名	氏名	研究課題	配分額
基盤研究 (C)	研究分担者	一般教育等・講師	内藤初枝	低出生体重児の増加と妊娠中の栄養状態の関連についての研究	100,000
基盤研究 (C)	研究代表者	看護学科・講師	永野ひろ子	共感を指標にマイクロカウンセリングを導入したコミュニケーションスキルトレーニング	500,000
基盤研究 (C)	研究代表	看護学科・講師	増田明美	保健問題を抱える通信制高等学校生徒への保健支援プログラムの開発	500,000
基盤研究 (C)	研究代表者	看護学科・教授	松尾ひとみ	心臓手術後に水分制限をうける学童への「飲みたい時に飲む」ケアのガイドライン開発	300,000
基盤研究 (C)	研究分担者	社会福祉学科・教授	漁田俊子	再認における環境的文脈依存効果の再検討：複合場所文脈と様々な環境情報との比較	200,000

種目	研究者区分	所属・職名	氏名	研究課題	配分額
基盤研究(C)	研究代表者	社会福祉学科・准教授	江原 勝 幸	多層的ネットワークによる災害時要援護者支援を目的とする災害福祉活動に関する研究	1,300,000
基盤研究(C)	研究代表者	社会福祉学科・教授	佐々木隆志	高齢者サービスのマンパワー対策と労働市場の多角的分析	500,000
基盤研究(C)	研究代表者 研究分担者 々	社会福祉学科・准教授 社会福祉学科・講師 社会福祉学科・助教	立花 明彦 濱口 晋 鈴木 俊文	高齢者等災害弱者への災害時における介護保障に関する調査・研究	1,000,000
基盤研究(C)	研究代表者	社会福祉学科・教授	三 富 道 子	イギリスの認知症ケアの職業資格と訓練効果に関する研究	500,000

■その他の研究助成

研究者区分	所属・職名	氏名	研究助成者	研究課題	助成金額
研究代表者	看護学科・助教	影山 葉子	公益財団法人 トヨタ財団	看護ケアからみえる 家族の代替可能性	2,400,000
研究代表者	社会福祉学科・准教授	松平千佳	社会福祉法 白 翁 人会	施設ケアに関する評価	200,000

■奨学寄付金

研究者区分	所属・職名	氏名	寄付申込者	研究課題	寄付金額
奨学寄附金	看護学科・教授	古賀 震	財団法人 静岡健康 管理センター 理事長	検査と病態解析に関する研究	720,000

静岡県立大学短期大学部研究紀要に関する細則

平成 21 年 7 月 1 日 細則第 40 号

改正 平成 23 年 1 月 11 日

(目的)

第 1 条 本学における学術研究（調査などを含む。）の成果を発表するために、静岡県立大学短期大学部研究紀要（以下「紀要」という。）を刊行する。

(原稿の種別)

第 2 条 紀要に掲載する研究成果は、次のものとする。

- (1) 未発表（口頭発表を除く。）の研究論文、調査報告、短報など
- (2) 総説、資料など
- (3) 発行年度 12 月末までの 1 年間の研究成果で、紀要以外に発表したものの一覧
- (4) その他図書館・紀要委員会（以下「委員会」という。）が掲載の必要を認めたもの

(投稿者の資格)

第 3 条 紀要に研究成果を発表する資格を有する者は、次の者とする。ただし、本学専任教員との共同執筆の場合はこの限りではない。

- (1) 本学の専任教員
- (2) その他委員会で認められた者

(刊行)

第 4 条 紀要は、原則として冊子号、Web 号の各号を毎年度 1 回、3 月末日までに刊行する。

(原稿の作成)

第 5 条 原稿は、別に定める執筆要領を基本として作成する。

- (1) 冊子号の原稿提出にあたっては、原稿本文に原稿を保存した電子媒体を添付する。Web 号原稿は、PDF ファイル形式で提出する。
- (2) 委員会は、執筆者に原稿の加除修正を求めることができる。

(原稿の受理)

第 6 条 紀要の原稿の受理は、次のとおりとする。

- (1) 原稿の受理は、図書館・紀要委員長が総括する。
- (2) 受理日付を記載する。
- (3) 締切り月日は、委員会の指定する日とし、同日より後の受理原稿は、次年度に掲載する。
- (4) Web 号の原稿は、完成された投稿原稿のみを受理する。

(編集)

第 7 条 冊子号の編集は、次のとおりとする。

- (1) 原稿の掲載順は、代表著者の所属学科により、次の順とする。
①一般教育等 ②看護学科 ③歯科衛生学科 ④社会福祉学科 ⑤年度内業績一覧
ただし縦組みの分は、別に一括し、その中で上記の順による。
- (2) 各学科等のなかの掲載順は、代表著者氏名の 50 音順とする。
- (3) 校正は、原則として執筆者が行う。
- (4) 印刷部数は、発行の都度必要に応じて委員会で決定する。

2 Web号紀要の原稿の掲載順は、原稿受理日順とする。

(配布)

第8条 冊子号の配布は次のとおりとする。

(1) 贈与

次の者に、紀要の本冊ないし抜き刷りを贈与する。

- ①執筆者 本冊1部、抜き刷り50部
- ②本学専任教員 本冊1部
- ③その他紀要委員会で認めた者

(2) 交換

内外の諸研究機関と紀要、研究誌の交換を行う。

(3) 頒布

- ①頒布希望者には、部数に余裕のある場合に限り、本冊を頒布する。
- ②論文執筆者が、本条(1)の①を超えて本冊又は抜き刷りをあらかじめ請求するときは、実費を本人負担のうえで増刷する。

(保管)

第9条 紀要の保管は、図書館で行う。

(倫理的配慮)

第10条 人及び動物を対象とした研究については、倫理的に配慮した旨を本文中に明記しなければならない。

(著作権)

第11条 掲載論文の著作権は、著者に帰属する。ただし、著者は、静岡県立大学短期大学部が投稿論文を印刷物として発行し、Web上で公開することを許諾する。

附 則

(施行期日)

1 この細則は、平成21年7月1日から施行する。

(静岡県立大学短期大学部研究紀要規程に関する細則の廃止)

2 静岡県立大学短期大学部研究紀要規程に関する細則(平成19年4月1日細則第53号)は、廃止する。

附 則

この細則は、平成23年1月11日から施行する。

編集方針

「静岡県立大学短期大学部研究紀要に関する細則」に準拠して【研究紀要】を編集した。

静岡県立大学短期大学部研究紀要 第24号

2011年3月25日発行

発行：静岡県立大学短期大学部

〒422-8021 静岡県静岡市駿河区小鹿2丁目2番地1号

(電話) 054-202-2600 (代表)

(電話) 054-202-2617 (附属図書館)

(FAX) 054-202-2620 (附属図書館)

編集：図書館・紀要委員会

委員長 原田 茂治 (一般教育等)

委員 那須 恵子 (一般教育等)

委員 高林ふみ代 (看護学科)

委員 森野 智子 (歯科衛生学科)

委員 立花 明彦 (社会福祉学科)

印刷所：創文社印刷株式会社

〒420-0812 静岡県静岡市葵区古庄2丁目7番16号

(電話) 054-265-0870

(FAX) 054-265-2180